

令和7年度（2025年度）

管理事業名	歴史文化まちづくりセンター事業				総合計画 の体系	大綱	7	都市魅力		
						政策	2	文化・スポーツに親しめるまちづくり		
						施策	1	文化の振興		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	2	総務費	(項)	1	総務管理費	(目)	24	歴史文化まちづくりセンター費
部局名	都市魅力部	予算執行 所属		文化スポーツ推進室						
事業の目的と概要										
【目的】 吹田の歴史と文化のまちづくりに関わる市民相互の交流と連携の促進を図り、地域に息づく歴史及び文化を保存し、発展させることにより、まちに個性、魅力及び潤いをもたらし、地域社会の発展に寄与することを目的としている。										
【概要】 ・歴史文化まちづくりセンターの施設管理運営 ・施設の特性をいかした文化教養講座や季節行事、伝統芸能行事等の事業を実施										

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度	指 標 の 定 義
貸館利用者・見学者数	人	17,355	17,494	18,706	貸館利用者・見学者の合計
催事開催数（市主催・自主事業）・事業参加者数	事業数 実施数 参加者数	40 57 2,918	43 54 2,506	35 63 3,607	市主催及び指定管理者による自主事業イベント等開催数の合計及び参加者数

II 活動実績・成果

【成果指標1】貸館利用者・見学者数 ・貸館利用者・見学者の人数 18,706人（前年比：1,212人の増） 【成果指標2】催事開催数・事業参加者数 ・事業数35事業、催事開催数63回、事業参加者数3,607人 委託事業として、古民家という施設の特性をいかして季節の行事等のイベント等を実施した。 ・補助金事業として、「古文書入門」をはじめとする学習・教養講座、地域交流事業、芸能・芸術・演奏事業、まちづくり調査研究の事業を実施した。 【財務情報】 ・施設老朽化比率が84.0%で前年度と比べて2.2ポイント増加している。	
--	--

III 課題と今後の取組

施設老朽化比率は84.0%となっており、もともとが古民家を改修した施設のため、今後も計画的な維持補修を行う。歴史と文化のまちづくりに係る市民の交流を促進することで地域社会の発展に寄与しており、今後も継続可能な事業の在り方を検討し、指定管理者と連携し、市民満足度の高い施設運営を行うことが必要である。	季節行事、文化教養講座、伝統古典芸能など様々な事業を行っているが、今後は市内全域の幅広い世代の市民に施設を周知するため、効果的な広報について検討するとともに、歴史と文化に関する事業内容の充実やニーズに合った新しい取組を行っていく。
---	---

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和6年度末 A	令和7年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和6年度末 A	令和7年度末 B	差額 B-A
流動資産				流動負債	1,088	1,144	56
現金預金	-	-	-	地方債	367	367	-
未収金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	721	777	56
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
固定資産				固定負債	7,244	7,393	149
有形固定資産	722,182	716,151	△6,031	地方債	1,100	733	△367
土地	673,923	673,923	-	長期借入金	-	-	-
建物・工作物	48,259	42,229	△6,031	退職手当引当金	6,144	6,659	515
リース資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	負債の部合計	8,332	8,537	205
インフラ資産	-	-	-	純資産	713,850	707,615	△6,235
有形固定資産	-	-	-				
土地	-	-	-				
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	722,182	716,151	△6,031	純資産の部合計	713,850	707,615	△6,235
				負債及び純資産の部合計	722,182	716,151	△6,031

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和5年度	令和6年度 A	令和7年度 B	差額 B-A
経常収入				
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	1,043	1,080	1,006	△74
国庫支出金（経常費用充当）	-	-	-	-
府支出金（経常費用充当）	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	44	68	87	19
経常収入 小計 (a)	1,087	1,148	1,093	△56
経常費用				
給与関係費	6,778	7,653	8,125	471
物件費	25,980	25,962	27,264	1,302
維持補修費	485	642	680	37
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	3,001	3,178	2,788	△390
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	6,066	6,066	6,031	△35
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	605	721	777	56
退職手当引当金繰入額	1,636	1,211	783	△429
支払利息	0	0	0	△0
その他	-	-	-	-
経常費用 小計 (b)	44,551	45,434	46,447	1,013
経常収支差額 (a)-(b)=(c)	△43,464	△44,286	△45,354	△1,068
特別収入				
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計 (d)	-	-	-	-
特別費用				
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計 (e)	-	-	-	-
特別収支差額 (d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額 (g)	-	-	-	-
当期収支差額 (c)+(f)+(g)	△43,464	△44,286	△45,354	△1,068
一般財源充当額	36,256	37,759	39,119	1,361
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△7,208	△6,527	△6,235	292

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和5年度	令和6年度 A	令和7年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	1,087	1,148	1,093	△56
行政サービス活動支出	36,976	38,540	39,845	1,305
行政サービス活動収支差額	△35,889	△37,392	△38,752	△1,361
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	367	367	367	-
財務活動収支差額	△367	△367	△367	-
収支差額 合計	△36,256	△37,759	△39,119	△1,361
一般財源充当額	36,256	37,759	39,119	1,361
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特長的な事項

勘定科目等	特長的な事項
【BS】 建物・工作物	減価償却による6,031千円の減
【PL】 物件費	備品購入費 890千円 蜂駆除及び蜂の巣撤去委託料 418千円

単位当たりのコスト分析（「経常費用 小計(b)」÷「実績」）

単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者1人	コスト 2,567 円 実績 17,355 円	コスト 2,597 円 実績 17,494 円	コスト 2,483 円 実績 18,706 円
分析内容	利用者増により、利用者1人当たりのコストは前年度から微減した。		

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	9,601	105	1.00
会計年度任用等	-	-	-
特別職非常勤	84	-	-
合計	9,685	-	-

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和5年度	令和6年度 A	令和7年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		79.5	81.8	84.0	2.2
施設維持補修費比率		0.2	0.2	0.3	0.1
経常費用対公共資産比率		16.8	17.2	17.6	0.4
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		2.3	2.4	2.2	△ 0.2
一般財源充当比率		97.1	97.0	97.3	0.3